（大正十三年三月十三日第三種郵便物認可）　昭和十五年九月二十六日　金曜日　第五千八百八十一號

夕刊

七條二十五　發行

夏の京都から

青木淳

（上）

健康福島

この頃私ら福島縣人にとつて痛快な噂があつた。それはすでに御聖代であらうが、御日新開通での日本一健康兒が師範學校附屬島縣一郎君の方は分校川小學校であるとは、すでに御聖代であるが、その子供の教育、殊に師範學校附屬小學校に入つて、日本一となつた譯であつた。

先日會社で仕事をしてゐると、鈴木正武氏からその祕書會を兼ねて、同窓會をやらうといふので、日速各方面に檄を飛ばしたのであつたが、肝腎の立花德氏が新潟の高校教授に赴任するので、夏休暇となつて、本月末再び京都に歸らるゝからその前に開かうといふので延期した譯であつた。

○友軍の退路掩護二個○○の少兵力の射撃正確
○炸裂して火焔の如むる路なかに壕乘り越へし戰車あらば
○果敢なる突撃阻ばむ戰車砲は七、五粍なり佛領方陣地
○アルトワの深森に反響す激戰は演習のごとく歌みて後なし
○光りたる武器の破片は朝露の砂地の壕にかへりみられず

世紀のあらし

（二）

鈴木柾夫

健康福島

この頃私ら福島縣人にとつて痛快な噂があつた。それはすでに御聖代であらうが、御日新開通での日本一健康兒が師範學校附屬島縣一郎君の方は分校川小學校であるとは、すでに御聖代であるが、その子供の教育、殊に師範學校附屬小學校に入つて、日本一となつた譯であつた。

先日會社で仕事をしてゐると、鈴木正武氏からその祕書會を兼ねて、同窓會をやらうといふので、日速各方面に檄を飛ばしたのであつたが、肝腎の立花德氏が新潟の高校教授に赴任するので、夏休暇となつて、本月末再び京都に歸らるゝからその前に開かうといふので延期した譯であつた。

先日會社で仕事をしてゐると、鈴木正武氏からその祕書會を兼ねて、同窓會をやらうといふので、日速各方面に檄を飛ばしたのであつたが、肝腎の立花德氏が新潟の高校教授に赴任するので、夏休暇となつて、本月末再び京都に歸らるゝからその前に開かうといふので延期した譯であつた。

牛

竹内實次

白酒公が啼いてゐる
ーカリーで
佛桑花が咲きます
校舍に
おちりてはつゝばみ書
へた日記を私は
肌上にひろげる
白い
顏が眠にしみる
何かな！涙が溢れる
絡くれだつたに青い山
脈がふるへ
私は拔を組む
私の爪を
噛む
無條の風吹く芝岸
苗の林
牛かれを向いたり左を向いたり
ぐつと角を下げて搖ぎよ
うとしてゐる
私は鞭を加へる
鞭を鳴らす
ひとたび寒りふたたび歸らぬ
ああ
並木にかかれる夜明の月よ
生きがたき道を
ただひたすらに
父よ私は夢みませう

夜嵐お絹

[199]

菊池寛著

高井商會

開院廣告

内科
外科

平市六丁目

叶多醫院

電三九二

耳鼻咽喉科

增田醫院

醫學博士　增田之

◎入院應需　平市緋緑町（電六五一）

重田眼科

眼科專門
眼鏡檢定

平驛前

重田醫院

初夏の味覺

とんかつ專門の店

美味の豚を厳選にどうぞ一層の御ひいきで御引立を御願ひ致します

▼出前は迅速に御つゝめ致します

平市仲田町（電話四六五）

かの家

江戸前

壽し

小料理

平驛前通り

出前迅速（立食）すし茂

電（呼）五七〇番

これは便利！

△手を荒さず
△絹、毛織物、木綿、スフの生地を傷めず
△つけてたくだけで洗へる

㊛マルミ粉末石鹸

製造元　平市材木町一二

和洋結髪

パーマネント・ウエーブ

夏向の髪姿數種を研究致して參りました、何卒愛顧の程を御願致します

手塚美容院

〔徒弟入用〕

平市新田町

男女車掌募集數名

年齢16……19

未經驗者ニテモ可
給料其他委細面談

平市驛前

野崎交通自動車株式會社

電三四〇、三四三

平病院

（平市元共濟病院跡）

院長　醫學博士　鈴木定藏

内科　小兒科　副院長　鈴木定藏
内臟外科　皮膚泌尿器科　副院長　高橋俊幸
レントゲン科　物理的療法科　院長　鈴木定藏
藥劑科　部長　吉本孝平

診療……毎日午前八時ヨリ午後六時迄、夜間診察ハ緊急ノ場合ニ限リ之ニ從ヒマス

平市南町十四番地（警察署通り角）

（醫師療所　平市六丁目）

木村外科醫院

木村淳

電話三〇九話

◎入院應需

外科一般
泌尿器外科
性病科
肛門病科

高久病院

（電話五三一番）

平市田町

醫學士　高久忠
新潟醫學士　赤羽信
藥劑士　佐竹竜雄

内科　小兒科
外科　花柳病科
耳鼻咽喉科

（看護婦至急募集）

開業

内臟外科
整形外科

醫學博士　内木宗八

平市大町二番地

内木外科醫院

（入院隨時）

酒井醫院

小兒科・内科

平市南町（電五五番）

入院隨時

醫學博士　酒井保

生スッポン

本場

本「生血・牛膽」を御勤め致します

平市六丁目通り

生スッポン特約養殖

さかいや商店

養殖場　平市正月町一番地

スッポン黒燒、むし燒粉末もあります

肺・肋膜・心臟・胃腸の弱い方に
血となり肉ともなる……

耳鼻咽喉科

增田醫院

醫學博士　增田之

◎入院應需　平市緋緑町（電六五一）

開院廣告

内科
外科

平市六丁目

叶多醫院

電三九二

精神病科
腦脊髓病科
神經病科

郡山驛より約三十丁　安積中學より約五丁

内務省指定

福島縣立代用精神病院

郡山腦病院

郡山市外大槻村針生

電話九二五番

入院隨時

院長　醫學士　金森五郎

本月度の盛夏服

Refinetex

リファインデックス

ボーラー
フレスコ
バームビーチ
シルクラックス
クールシルク

在庫豐富

大崎呉服店

電96　平銀座

外科、内臟外科
エツキス光線科

院長　安齊徹

平市田町

入院隨意

安齊醫院

電話四七五番

戰果に神經を總動員

磐中軍けふの健棒好打に期待する

地方多數の野球ファン

旋風的の人氣を浴びて颯爽と縣下中等學校野球戰に登場した平商業が既報の通り磐中軍に強剛白河と對戰健棒好打續々相讓らず炎天下の延長戰實に十五回に亘り4對5の僅差で惜しくも敗退したが其の際どいスコアに惜しくも一敗地に塗れた後を承け、昨日は再び雄々しくも起つた磐中は鏡柚一關てんで問題にならぬ10對1で郡商ふも脈はない白熱的な氣迫を一蹴し、二日目の昨二十四日は電撃的優勢を騙つて2對0で平商を屠り宛然燃ゆる原の火の勢で最後のゴールインに突進しつゝ、郷土ファンの聲援は悉くけふの對戰を慶し來つたが今年は管内に戰時下全般の通牒があり場した平商業が既報の通り磐中軍に集中されてゐるが市内の關係筋では一般この趣旨を強調すべく大いに八百米自由型豫選も首位

磐中今春卒業生高久村出身見せ、更に八百米自由型で水高一年生野口良光は昨二十一分三二秒一決記錄で初仙台に於ける二高水泳部主催の二高水泳大會に出場著名選手の參加を得せしめ名士揃ひを誇はれて前途ある手であるが去る二十二日神宮プールで催された全國高校對抗大會では關東豫選通過の二日間總船、證券管制をコとしてゞは水際立つた活躍を

名河童野口君（磐中出身）

全國高校大會で活躍

八百米自由型豫選も首位

海の防空

訓練

小名濱、四倉、江名、豐間地方をはじめ縣沿岸の海上防空訓練は今二十五日から二日間總船、證券管制をコとしてゞは行はれる

依然鑛業ラッシュ

地方最近の試掘登錄況

粗悪燃流失防止の愛然た觀られてゐるが此程登錄政府から修正こそ些か面倒れ仲鑛床管内の許可だが三千五百カロリー以上に地下關係としては記二件百分の四十以下の褐炭へ備へれば幾らでも掘れる云ふ今の石炭事情から荷もその道に關心をおつ程の人十聞下がる鉱業企業熱は頗る旺盛なものがあり、さて、その鑛業者氏名所在地並に鑛業所と鑛打つた金額面積、鑛仲鑛、鑛倫、鑛看板が目立つて來た所以石炭等をヨリ縣下で十五件で、種々は權利の種類を變更あり鑛業ラッシュの實狀を語つてゐる

官廳晝中半ドン廢止

各官廳に於ては從來の陸上競技を國防競技と改め、初の縣下中等學校大會は機械体操と併せ二十四日郡山市安積中學校に於て各種目毎に熱烈な場面を展開した結果斡旋關係者其他業者を集め縣中軍は二位を占めたなほ首位は田村中だつた

肥販會社協議會を開く

小名濱町

磐中第二位

中等國防競技

油肥會社創設協議

縣水產試驗場では二十六日午後一時から同場に縣下各產組、漁組關係者其他業者を集め縣水產課長臨席の下に日本油肥販賣株式會社創設につき協議會を開く

兒童辨當調査

小名濱町第二小學校で二十五日町民の節米狀況調査の一助に兒童の辨當調査を行ふ

從來の陸上競技を國防競技と改めく初の縣下中等學校

市内でも節米實行

夕飯には必ず粥を用ふること

漸次各家庭に及ぶ形勢

中間端境期の飯米問題は當局の分の從へ目は免れ數年三日協議の結果梅力本省に面の節米から更に徹底しつゝ最近年の取引關係により割し、猛運動を試み本年米などが稍へてゐる迄に際立つて相違も來さず今日も豫算計上の目的を貫徹するに至つたが當局の熟心從應化され、比較的品不足をに至つたが當局の熟心從應るとゝなり今月末か來月體驗せずに濟む惠まれた牛に對し且つは他方面の均初めに委員が上京關係方面市及び附近漁村すら其の衝上時代に即應せんとするに誠情である筋の熱心な呼び掛けにより非常時的自覺から三食中夕食く之に關心を持つに至つた飯を弱こゝ事の間より千の飯米を節せんとする家庭が續出し、その實踐が即段々相當の節米を實現する機會を見出すに至つた

今年こそ是非實現

新興關ノ猛運動開始

小名濱港修築問題はされつゝも未だ面的實施の阿武隈、阿武隈川の二に至らなが縣では政治修繕と共に本縣一體が成立の問題なり即年市民のラヂオ体操は今年も若くは今月末日の豫算に新成に入るの機會を見出すに至つた

皇紀記念　奉獻ラヂオ体操

第一の二森謙逆參加

本年第一小學校三森芳重訓導が八月一日午前五時櫻神社から毎日午前五時から第一回の放送で擧行される紀元二千六百年奉獻ラヂオ体操に參加する地方代表として參加することに決つた

市内でも各所に展開

藏王山征服

新興關ノ猛運動開始

出動以來寸功無きも最近に大飛躍を期す

宮本芳一君（磐）

遙かに感謝

市民代表　小高光君

七七堅實歩調を辿る

今期成績年四分配當

九百萬圓の大資本を擁し、平市でも支店長同大長爾佐々木氏の名コンビにより、縣外銀行最大の機能を發揮して居る七十七銀行の今期成績は

利益金三十六萬六千七百八十七圓六錢　内譯鎖金五萬圓　差引當期利益金二十一萬六千七百八十七圓六錢

右處分左の通り

定準備金七萬圓　配當金（年四分）八萬八千百二十七圓五十錢　後期繰越金五萬八千六百五十九圓七十錢

堅實な數字を示し益々今後の躍進を期待されてゐる

孟蘭盆風景は提灯屋から

弗々準備に掛る

七月も既に殘日少い頃へ盂蘭盆では未だ六月の二十日まことに遲い氣がする今年のお盆である。雨三年來の盛儀廢止は最近一段と徹底して新盆提灯の質れゆきの從來にも增して減少するものと豫想されてゐるが、新佛を持つ家の戒名提灯迄廢すことはならず　そろ〳〵注文が出はじめたと聞き、市内各提灯屋の店頭には續びやかに其の準備が始ら出した

紙屑からわいた四百圓

古物屋さん吃驚本署へ

來月中頃か

夏繭出廻りは

桑葉の發育も上々石城地方の見當は去る十四日頃から掃立を開始し早いもので二眠一二日桑葉の豫算は今二十五日四つ谷の佐藤電給協會の催

拾華微笑

粥が當食の處さへある夕飯丈の位食はねとあつては冥加が盡きやう

極めて即行可能な市民の節米

プレイヤーと後援と熱一如。日高く路近き磐甲野球軍の甲子園行き

孟蘭盆風食の走り。今年もそろ〳〵提灯屋の店頭から

炎犬に不氣味な西風の唸り。風鈴い音忙し

寄附　市内映畫常設館主鈴木寅次郎氏は平署へ上享履代として金三圓

湯本町三國佐波古重貞さんは遺失者不明で遺付された拾得金十圓三十錢をそつくり刑事協會平支部へ

市内新川町松本松衛さんは金十圓を市銃後奉公會へ何れも寄附

二十五日

（小名濱測候所觀測）

滿潮前八、三〇　干潮前二、一〇五
滿潮後七、四五　干潮後一、四〇

日	干	満	干	満
六	庚午	七	二	九
二十六日	庚午	九	二	六

休日　金曜　新

天氣豫報

小名濱測候所觀測

今晩　北東の風晴

明日　北から南の風夕立模様

死亡

五丁目一二成友一さん（一）本籍白銀町四

東京市江戸川區逆井一丁目四五井上幹八さん（七）

拾華微笑

粥が當食の處さへある夕飯丈の位食はねとあつては冥加が盡きやう

極めて即行可能な市民の節米

プレイヤーと後援と熱一如。日高く路近き磐甲野球軍の甲子園行き

孟蘭盆風食の走り。今年もそろ〳〵提灯屋の店頭から

炎犬に不氣味な西風の唸り。風鈴い音忙し

陣中を慰く

（638）

御陣中御見舞申上候。

この一は一寸事變の際にて御今を蒸し暑い夕暮が續いたしの如く暑くなりました。

前ノ遼遠今後更ニ御期待に添ノ覺で

出動以來寸功無きも最近に大飛躍を期す

宮本芳一君（磐）

遙かに感謝

市民代表　小高光君

日本姓名學會東北支部長
鵜沼孝昌
平市紺屋町　三六

◇和文タイプライター
◇歐文タイプライター
◇最新事務用品類
◇文房具一式
◇製圖並に測量用品
◇謄寫版並に附屬品
平市田町　東座街
東京丸ビル　代理店
森藤商會
電話三〇七番

鑑定項目
命運の代一てみの前名……るかわいてん何
体力（肉体（健康、不健康、相貌）疾病（病根病勢、病名）に關する一切）
活動（職業（適業、不適業）天運（成功、不成功炎厄）に關する一切）
血縁（家族運（父母の縁、夫婦の縁子供の縁）有無（氣質、相性、相違）男女縁（婚期お位に關する一切）

内臓外科　レントゲン科
泌尿器科
北川外科
醫學博士　北川芳夫
◎入院隨時　平市新川町〔電田六四番〕

皮膚科
泌尿器科
性病科
専門
診療時間　午前八時ヨリ午後九時マデ
平市田町
江尻醫院
醫學博士　江尻伊三郎
電話六九一
入院隨意

内臓外科
整形外科
レントゲン科
松村外科
醫學博士　松村亨
平市南町　松村醫院外科部

音ガ生命
ビクターラヂオ
5R-5　¥195
テレビアン
ナショナル
ビクター
代理店
富永ラヂオ店
〔六九四電〕